



防災まちづくり ニュース

【第18号・2023年10月】

●編集・発行
翔鷺学区防災まちづくり協議会
京都市 まち再生・創造推進室

令和5年6月11日(日)に、第10ブロック(西紙屋川町・中紙屋川町・東紙屋川町・観音寺門前町)を対象として、お住まいの方と防災まちづくり協議会役員で、防災まちあるきを実施しました。



雨の中、
ご参加ありがとうございました！



主な意見は
裏面へ…

第10ブロックは北野天満宮と紙屋川(天神川)の間に位置するエリアで、大通り(今出川通、今小路通)や広い空地(天満宮)のほか、消防出張所があるなど防災上の強みがある一方、十分な道幅がない道や昔ながらの木造住宅が散見されることが特徴です。

また、紙屋川が近く、一部が洪水浸水想定区域に含まれているエリアでもあり、大雨の際には浸水の懸念があるため、災害時の避難行動の検討や事前の対策が必要です。

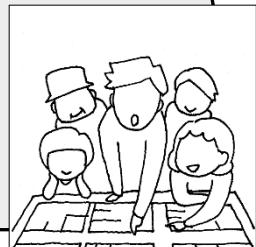
※翔鷺学区ではまちの安全性向上のため、毎年ブロックを変えて、まちあるきを実施しています。

もしも!

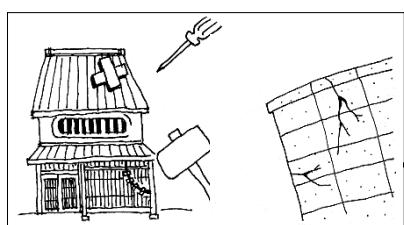
に備えましょう！

日頃から災害に備えて、不安なところ、改善できそうなところに気づいたら、できることから少しづつ改善しましょう。

ご近所で防災に関する
ことを日頃から
話題に
しましょう



自宅から地域の集合場所への避難経路が
安全に避難できるか
確認しま
しょう



自宅の耐震性や
道に面するブロック塀
の安全性を
確認しま
しょう



道幅の狭い
道や避難扉
の前にバイクや植木鉢
などを置かないよう、
日頃からきちんと
整理しま
しょう